

# 看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校(はまかん) <https://hamada.hosp.go.jp/hamakan/>

## 難病フォーラムに参加して

2年生 座波 光

11月3日、浜田市のいわみーるで開催された難病フォーラムに参加しました。難病を患っている方やその家族、一般の方や保健医療関係者などが集まり、難病法改正の話やそれぞれの難病患者さんの講演やライブ、難病を支援する会による展示などがありました。私は難病の方の講演を聴いて、「今は難病と思っていない」「病気を隠したくない」という言葉が印象に残っています。看護師を目指す中で疾患の知識や技術はさることながら、その人の想いに寄り添い、その人にとっての希望に沿って関わるのが大切である事を学びました。また、会場で実際に目隠しをした状態で音の出るボールや手をたたいてゴールやパスの場所を知らせるブラインドサッカーを体験したり、その人に合うようにイラストや文字など工夫を凝らした様々な文字盤を使用したりする

事ができました。目が見えずに日常生活を送る事の難しさや非言語的にコミュニケーションを図る方法を学びました。難病の方と触れ合う機会は少ないと思いますが、これらの学びを今後の実習に活かしていきたいです。



## 浜田駅前 線路沿い花植えボランティア活動

3年生 中村 光輝

12月13日(水)晴れた日の夕方、地域の方と協力して、JR線路沿いの花壇の草を抜き、花を植える準備をするボランティアに参加しました。放課後から薄暗くなるまで行いましたが、地域の方と一緒に成し遂げていくのは充実した時間でした。今、3年生は看護師国家試験に向けて勉強漬けです。体を動かし、自然に触れることは、とても良い気分転換に繋がりました。そして、何よりも地域の方と触れ合うことの楽しさと大切さを改めて感じられました。現在、ますます少子高齢化が進んでおり、地域を守るボランティアでも人手不足が生じています。そのような中でお二人は地域での美しい景観と豊かな暮らしを守るために頑張っておられました。

今回のボランティアを通じて知ることができた地域の方の思いを、今後の看護に活かしていきたいです。



## 国家試験全員合格宣言

3年生 藤澤 ほのか

浜田医療センター附属看護学校3年生47名は、令和6年2月11日にある第113回看護師国家試験に向けて、日々学習に励んでいます。ひたすら問題を解き、辞書のように分厚い参考書と格闘しています。3年間の集大成であり、将来の夢がかかっているため、プレッシャーや緊張・不安に押しつぶされそうな時もあります。しかし、お互いに励まし合いながら、頑張っています。これまでの学生生活でもいざという時は団結して乗り越えてきた私たちです。みんなで国家試験という最大の難関を突破して看護師になるという夢をつかみ取ります!

絶対全員合格するぞー! やればできる!

